

奈多ヘリポート周辺の航空交通について

＜福岡空港・奈多ヘリポートの安全な交通流の確保のために＞

❑ 福岡空港の航空交通の状況把握にご協力をお願いします。
(福岡ATISなどによる使用滑走路・進入方式の把握を)

❑ ターミナルコントロールエリア (TCA) 内の飛行に関しては、
福岡TCAを積極的に呼び込むなどご協力をお願いします。

※1 AIP RJFH AD 3.22 ADDITIONAL INFORMATIONにおける留意事項について改めてご確認をお願いします
※2 NATA FLIGHT SERVICE 130.675MHz
※3 FUKUOKA ATIS 127.2MHz / FUKUOKA TCA 121.275MHz / FUKUOKA TOWER 118.4MHz

❑ 奈多ヘリポートを離着陸する場合は、周辺の住宅地上空
を飛行しないよう定められた飛行ルートで飛行するよう
ご協力をお願いします。



離陸時の急激な上昇は行わない

○ 奈多ヘリポートは福岡空港の離着陸経路の下に位置します

➢ 民間旅客機がヘリポート上空を飛行します

- ✓ 福岡空港“南風運用時は到着機”が進入降下
- ✓ 福岡空港“北風運用中は出発機”が上昇通過

○ 北風運用で好天時(図2)において視認進入を実施します

➢ ヘリポート西側を民間旅客機(到着機)が飛行します

- ✓ ビジュアルアプローチ(視認進入)を行う到着機が、
場周経路の高度(1500FT)まで降下しながら西側を飛行

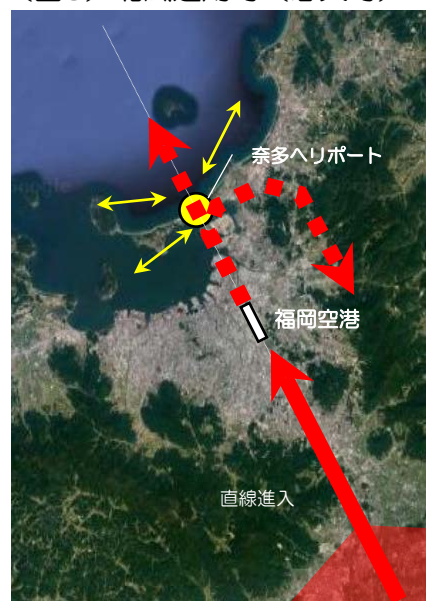
(図1) 南風運用時



(図2) 北風運用時(好天時)



(図3) 北風運用時(悪天時)



※福岡空港・奈多ヘリポート周辺の安全な航空交通の確保のため、皆様のご協力をお願いします。